

令和8年4月22日
保健福祉政策部生活福祉課

社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会における令和8年度事業について

1 事業計画（概要）

(1) 地域福祉推進事業

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
地区社協活動 支援事業	地域福祉コーディネート推進事業(地域資源 開発事業) まちづくりセンター・あんしんすこやかセンター・ 児童館と本会地区事務局の四者による連携 を基盤として、生活上の課題を抱えた方の相 談支援や活動への参加支援、支えあいによる 地域づくりを推進する。とりわけ、複合的な課 題等に対する包括的な相談支援や、多様な 方法によるアウトリーチ等による課題の発見と 対応、住民の地域活動等への参加支援等、 多機関協働事業者との連携を踏まえ、これま での生活支援サービス創出の取組みと連動さ せながら適切な支援の提供に努める。		○	実施地区	28 地区	28 地区
	社会福祉法人等のネットワーク推進事業 区内に本部のある社会福祉法人による「世田 谷区社会福祉法人地域公益活動協議会 (公益協)」の事務局を担う。災害時対応 等、社会福祉法人の抱える共通課題への対 応について検討を進める。			----	----	----
	高齢者の新たな居場所づくり事業（「なごみ の広場ちとふな」） 千歳温水プール健康運動室等を活用して、ス マホ講座や手工芸、囲碁将棋等、参加しや すいプログラムを提供し、高齢者の気軽な居 場所として参加者同士の交流や仲間づくりの コーディネートに取り組む。		○	開催回数	60 回	60 回
地域支えあい 活動支援事業	地域支えあい活動グループの支援 身近な地域における高齢者や障害者、子育 て世帯の支えあい活動を推進する。新規団 体の立ち上げや、新たな人材（地区サポータ ー等）のマッチング、休止・廃止になったグル ープ参加者の他グループへのつなぎを行う。	○	ふれあい・ いきいきサロン	630 団体	669 団体	
			支えあい ミニデイ	50 団体	59 団体	
	子ども食堂運営支援 運営費助成、保険加入、担い手や会場の確 保、フードドライブ等による食材提供、感染症 等の予防に関する研修の開催等により、子ど も食堂の立ち上げや運営を支援する。	○	運営費助成	72 団体	56 団体	
			東京都推進補助金	63 団体	50 団体	
			保険加入支援	65 団体	62 団体	
地域で支える食の支援事業 多様な主体との協働により、食品寄付の受け 入れを拡充し、子ども食堂や生活困窮者へ の食の支援を充実させる。	○	食品受取(企業・個人)	34,000Kg	34,000Kg		
		団体配布	延 1,500団体	延 1,500団体		
		家庭配布	1,200 世帯	1,200 世帯		

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
	はり・きゅう・マッサージサービス事業に伴う受付業務 区委託により世田谷区視力障害者福祉協会が実施する同事業の円滑な事業運営に資するため、合理的配慮の視点による事前申込や受付、会場運営、地区サポーター等のマッチング等に取り組む。		○	※区内 19 会場（各 1 回/月）に対応する	——	——
地域福祉 人材育成事業	地区サポーター 地域イベントや生活支援等の地域活動の担い手として人材を登録し、多様な活動へのマッチングを行う。			登録者数	1,700 名	1,650 名
	地区活動入門講座 地域・地区毎に福祉活動等に関する講座を開催し、地域活動人材の確保・育成を図る。			開催回数	22 回	17 回
				養成人数	延 320 名	延 260 名
	福祉学習 福祉への理解を高めるため、地域福祉推進員や地区サポーター、福祉団体等と協力して、学校・地区イベント等の機会をとらえた体験学習を実施する。			実施回数	50 回	50 回
				参加人数	5,500 名	5,500 名
日常生活支援 事業	ふれあいサービス 高齢者や障害者、産前産後で生活に支援が必要な方を対象に、協力会員による家事支援、生活支援、外出支援を行う。 協力会員の確保とスキルアップのため、登録説明会、フォローアップ研修を行う。	○		協力会員数	500 名	600 名
				派遣時間数	11,000 時間	15,000 時間
				フォローアップ研修	2 回	2 回
	支えあいサービス（介護予防・日常生活支援総合事業生活支援サービス） 介護保険制度の要支援者等を対象に、支援計画に基づき、生活支援協力者による家事援助サービスを提供する。		○		利用者数	70 名
				生活支援協力者数	300 名	320 名
				延べ利用回数	2,368 回	3,010 回
子育て支援 事業	世田谷区ファミリー・サポート・センター事業 子育ての手助けが必要な方(利用会員)と子育ての手助けができる方(援助会員)の会員登録制による地域の子育て支援を推進する。 5 地域での利用と援助のマッチング及び援助会員の確保・育成、会員同士の交流会等を通じて利用の促進及び住民同士の相互援助支援に取り組む。 援助会員が安全に子どもを預かり、安心して活動できるよう、計 25 時間の子育て支援者養成研修（登録前研修）を実施している。 センターに「子育て支援専門員」を配置し、面接による援助会員への助言や 0 歳児預かり時訪問、区民からの子育て相談対応、社協の子育て支援関係事業への助言等を行っている。		○	新規登録 利用会員数	1,500 名	1,500 名
				援助活動回数	27,500 回	27,000 回
				子育て支援者 養成研修 参加者数	6 回 200 名	6 回 180 名
				援助会員 フォローアップ 研修 参加者数	5 回 130 名	5 回 110 名
				会員交流会	2 回 60 名	4 回 90 名

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
	「預けてみよう」体験事業を実施し、親族以外に子どもを預けたことのない区民に対し、子どもを援助会員に短期的に預ける体験を提供し、預けることの不安を軽減するとともに、利用会員登録に繋げる。			「預けてみよう」体験事業	5回 25組	5回 25組
				援助会員 発掘事業	2回 50名	2回 40名
障害者支援 事業	福祉喫茶の運営 福祉喫茶の事業を通じて、障害者就労支援センターとも連携して障害者の一般就労を支援する。	○		就労者数	3名	5名

(2) 生活自立支援事業

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
生活困窮者 自立支援事業	自立相談支援 生活困窮者自立支援制度に基づき、自立支援プランを作成し、就労支援や家計相談、住居確保給付金等、自立生活に向けた総合的な支援を行う。 生活福祉資金貸付や受験生チャレンジ支援貸付、子どもの学習支援、居場所の提供等、総合的な支援を行う。		○	自立支援 プラン作成件数	600件	600件
				住居確保 給付金	60件	60件
				受験生 チャレンジ支援 貸付件数	660件	760件
				子ども学習 支援箇所数 受入人数	5箇所 75名	5箇所 75名
	ひきこもり相談支援 世田谷ひきこもり相談窓口「リンク」の運営と関係機関と協働し、ひきこもり状態にある方とその家族等に寄り添った相談・支援を行う。		○	相談受付 件数	500件	300件
	生活困窮者就労準備支援事業 一般就労に向けて生活習慣の改善やコミュニケーション力の向上、体験を通じた社会参加等を行う。		○	講座・セミナー 等延参加 人数	350名	700名
		仕事見学・ 体験等延 参加人数		300名	600名	
	日常生活支援アドバイザー派遣事業 ひきこもり状態にある方などに、日常生活支援アドバイザーが訪問して生活習慣の改善や生活技術の取得を支援する。		○	派遣対象者数	25名	30名
	食糧支援事業【一部区受託】 地域で支える食の支援事業と連携し、NPO法人や区内の社会福祉法人と協働して、身近な地域で食料支援と相談支援を行う。 また、生活に困窮する方に対し緊急支援として食料の提供を行う。		○	フードパントリー 一支援件数	400件	480件
		緊急 食支援件数		250件	70件	
	ひきこもりセミナー等の開催 セミナーなどを通じて、ひきこもり問題に対する理解・啓発を図る。		○	セミナー回数	1回	1回

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
	生活保護受給者支援 生活保護受給者に対し、ぷらっとホーム世田谷の事業を活用し、自立に向けた支援を行う。		○	家計改善 相談件数	20名	20名
			○	就労準備 講座・セミナー 参加人数	350件	----
			○	就労準備 仕事見学・ 体験延 参加人数	300名	----
			○	日常生活支 援アドバイザ ー派遣件数	5件	----
			○	転宅支援 件数	35件	30件
生活福祉資金 貸付事務事業	生活福祉資金貸付事務事業 東社協からの受託事業として貸付にかかる相談と受付事務を行う。			新規貸付件数	104件	104件

(3) 権利擁護事業

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
あんしん事業	あんしん事業（福祉サービス利用援助事業） 福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類の預かり等を行う。	○		新規契約件数	60件	40件
	プレあんしん事業 あんしん事業の利用開始前に必要な日常的な金銭管理や書類手続を緊急的に支援する。		○	新規契約件数	30件	----
成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度の専門相談・支援 制度に関する相談支援体制の強化や区民成年後見人の確保・育成を図る。		○	相談件数	1,900件	1,900件
				区民成年 後見人等 受任者数	61名	61名
	親族後見人等への支援 本人や親族による申立てや親族後見人への支援、相談・助言を行う。		○	申立て支援	110件	105件
				親族後見人 継続支援	10件	10件
	弁護士による専門相談 高齢者や障害者を対象とした弁護士による無料相談を実施する。		○	----	----	----
	区民成年後見人養成研修の実施 区民成年後見人等となる人材を養成する。		○	養成数	13名	11名
成年後見セミナー 成年後見制度(法定後見制度)の仕組みや手続き、成年後見人の役割等について弁護士等が分かりやすく説明する講座を開催する。		○	開催回数 募集人数	4回 160名	4回 120名	

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
	古い支度講座 成年後見制度、遺言、相続等について、弁護士等が分かりやすく説明する講座を開催する。(令和8年度は1回のみ開催し、残り6回は終活講座で実施。)		○	開催回数 募集人数	1回 50名	6回 300名
法人による 成年後見事業	法人による区民後見監督 区民成年後見人による後見業務が適切に行われるよう、家庭裁判所の選任を受け、後見監督を行う。		○	新規受任件数	17件	17件
	法人による成年後見 福祉的配慮が必要な方で、本会が後見人となることが適切な場合に成年後見人を受任する。			新規受任件数	17件	15件
	任意後見 本会に成年後見人を依頼したいと希望する高齢者と公正証書により任意後見契約を結び、見守り等の支援を行う。(法人後見や後見監督担当職員が兼務して支援担当しているが、現状の支援体制の上限を上回る契約数であるため、令和8年度は新規契約を行わない)			新規契約件数	0件	2件
世田谷区終活 支援センター 運営事業	総合相談窓口事業 老後に備え不安を抱えた方やその親族等に対し、終活に関する相談支援を行う。		○	相談件数 終活講座 インディグノート配布	2,700件 6回(300名) 3,000部	-----
	高齢者終身サポート事業 頼れる身寄りがなく、民間の高齢者等終身サポート事業を利用できず生活上の課題を抱える高齢者に対して、低廉な利用料にて入院入所時の手続きや死後事務等の支援を行う。		○	新規契約件数	25件	-----

(4) 法人運営事業

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
組織運営事業	職員研修 重点的に取り組んできたハラスメント研修、ICT研修を継続して実施する。コミュニティソーシャルワーク研修等を通じて、職員の相談支援や地域づくりの専門性を高める。			-----	-----	-----
	会員会費募集活動 会員会費の使途や成果を周知し、本会事業や活動に対する理解を促進させる。クレジット決済や振込票付チラシの配布、税額控除に関する広報活動を積極的に行い、会員会費募集協力者の負担軽減に努める。			-----	-----	-----

(5) その他

事業名	事業内容等	区負担		項目	令和8年度 事業計画数	令和7年度 事業計画数
		補助金	委託料			
福祉活動団体 等への支援	赤い羽根共同募金等 共同募金配分金を原資とした助成を通じて、 社会福祉施設や福祉活動団体を支援する。			支援団体数	申請数に 対応	申請数に 対応
	歳末たすけあい・地域支えあい募金 町会・自治会等の協力による募金活動や、 本会職員による駅頭募金に取り組む。民生 委員の協力による見舞金等の配付や地域支 えあい活動支援に活用する。			歳末たすけあい 募金額	28,000 千円	28,000 千円

2 予 算

令和8年度 世田谷区社会福祉協議会 収支予算総括表

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	34,869,000	33,069,000	1,800,000	
寄附金収入	10,424,000	9,924,000	500,000	
経常経費補助金収入	512,351,000	503,006,000	9,345,000	
受託金収入	1,091,516,000	939,888,000	151,628,000	
貸付事業収入	720,000	695,000	25,000	
事業収入	94,501,000	90,031,000	4,470,000	
受取利息配当金収入	1,265,000	1,230,000	35,000	
その他の収入	641,000	663,000	△22,000	
事業活動収入計(1)	1,746,287,000	1,578,506,000	167,781,000	
< 支出 >				
人件費支出	1,239,657,000	1,172,882,000	66,775,000	
事業費支出	141,995,000	119,270,000	22,725,000	
事務費支出	255,100,000	226,298,000	28,802,000	
貸付事業支出	720,000	695,000	25,000	
助成金支出	99,539,000	100,153,000	△614,000	
その他の支出	20,000,000	18,017,000	1,983,000	
事業活動支出計(2)	1,757,011,000	1,637,315,000	119,696,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,724,000	△58,809,000	48,085,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	2,026,000	1,954,000	72,000	
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	2,026,000	1,954,000	72,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△2,026,000	△1,954,000	△72,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	85,900,000	73,580,000	12,320,000	
事業区分間繰入金収入	7,177,000	6,951,000	226,000	
拠点区分間繰入金収入	62,547,000	2,547,000	60,000,000	
サービス区分間繰入金収入	65,143,000	9,909,000	55,234,000	
その他の活動による収入	0	3,576,000	△3,576,000	
その他の活動収入計(7)	220,767,000	96,563,000	124,204,000	
< 支出 >				
積立資産支出	26,948,000	27,057,000	△109,000	
事業区分間繰入金支出	7,177,000	6,951,000	226,000	
拠点区分間繰入金支出	62,547,000	2,547,000	60,000,000	
サービス区分間繰入金支出	65,143,000	9,909,000	55,234,000	
その他の活動による支出	457,000	0	457,000	
その他の活動支出計(8)	162,272,000	46,464,000	115,808,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	58,495,000	50,099,000	8,396,000	
予備費支出(10)	10,000,000	10,000,000	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	35,745,000	△20,664,000	56,409,000	
前期末支払資金残高(12)	87,821,000	109,029,000	△21,208,000	

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	前年度予算額	増減	備考
当期末支払資金残高(11)+(12)	123,566,000	88,365,000	35,201,000	